



須坂市消防団広報紙

さくら：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2016 4
(平成28年)

消防団の皆様は、それぞれの仕事をしながら、市民の生命、身体と財産を守るため、献身的に活動いただいております。また、支えている御家族の皆様にも感謝申し上げます。

地震等自然災害をはじめ各種災害における即時の対応など、消防団は重要な役割を担う地域に密着した、欠くことのできない代替性のない組織として、市民の皆様から厚い信頼を得ております。

本市は、地域並びに企業の皆様のご理解とご協力により、概ね団員定数を維持しております。

市としても、処遇改善や活動環境の向上等を推進しておりますが、消防団の更なる発展のため地域並びに企業の皆様には消防団活動へのご理解とご支援をお願いするとともに、団員の皆様には、健康に十分留意され、今後も市民の安心安全のために尽力をお願いします。

消防団への期待



須坂市長
三木 正夫

七月三十一日に小海町松原湖総合グラウンドで行われる、第二十五回長野県消防ラッパ吹奏大会に出場します。

前回指揮者として、絶対優勝しなければいけない一心の中、訓練したことを思い出します。又、初めて大会に臨む選手達の力をいかに引き出すことや、訓練環境を作れなかったことを反省しています。成績は準優勝で十一連覇は達成できませんでしたが、あの悔しさは今後絶対したくありません。

今回は前回の反省を大いに生かして、今一度、須坂市に優勝旗を持つてきたいと思っております。選手・役員そして須坂市消防団全体で、結束して「チーム須坂」で臨みます。

訓練が始まりますと、近隣住民の皆様方やご家族・職場の皆様方のご理解・ご協力が必要となります。是非、我々に対して暖かく見守って頂くことをお願い申し上げます。

響け！輝け！ 須坂の音色



須坂市消防団ラッパ長
宮崎 忠男

消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人間の集まりです。

須坂市消防団長

成田 統

須坂市消防団管轄区域 第1分団 1部 穀町、上町 2部 坂田町、南原町 第2分団 1部 本上町、上中町、中町、常盤町 2部 屋部町、小山町、北原町 第3分団 1部 横町、東横町、立町 2部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町 3部 八幡町、境沢町 第4分団 1部 春木町、新町、太子町、相森町 2部 高橋町、大谷町、本郷町

本業を持ちながらの消防団活動

消防団で得たこと

第3分団 分団部長
下田 悟司

仲間との絆

第1分団2部 団員
山本 陽介

私は、小型ポンプ操作の選手を経験してから、消防団に對する姿勢が変わりました。仕事をしながらの早朝訓練は大変なものがありますが、仲間と同じ目標に向かって切磋琢磨し、絆を深めることが出来たのは大きな財産です。また私の稼業は鉄工所ですが、異業種の方とも知り合う機会が持てたことはこれからの人生において大変貴重な宝です。

入団して二年目になります。消防団が私の想像と違っていたのは、災害全般に應對するという事です。山林火災、水害、行方不明者の捜索、今後起きない事を願いますが、仮に震災があれば私たちには様々な働きを求められるでしょう。私の勤務する会社は市内で唯一高圧ホースや油圧ホースの修理、販売を行っており、家族で経営しています。来客を除けば仕事での付き合いは少なく、仕事を共にする同僚もおらず、いささか狭い世界で日常を過ごしています。

そんな私を快く迎えて頂いたのが消防団の皆様です。緊張感のある訓練から一転親睦の席でのパワー溢れる活気には未だに驚くばかりですが、学校や社会とも違う、年齢差はあっても、地域を守る仲間として、ある意味で階級差のない、居心地の良い空間で迎えて頂き大変感謝しています。

今後仲間と共に地域防災に役立てるよう、出来る限り尽力していきます。



写真でふりかえる消防団活動 平成27年11月～12月

▲防災学習資機材
(11月27日 須坂消防署)▲須坂市消防団音楽隊定期演奏会
(11月8日 メセナホール)▲秋季ラッパパレード
(11月3日 第1分団管内穀町)▲歳末特別警戒
(12月26日～30日)▲防災学習・災害活動車両導入
(11月27日 須坂消防署)▲第6・第7分団積載車導入
(11月5日 須坂消防署)

須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼目町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町

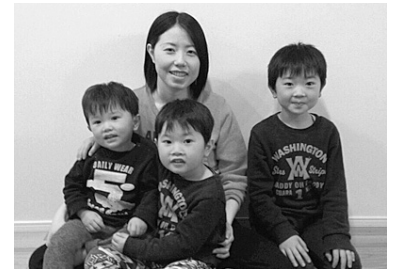
消防団員
家族の声

黒田 美穂さん

左：和人くん 中：暖人くん 右：あかりちゃん
第5分団3部 黒田雅仁さんのご家族です

かっこいいお父さん

私は夫が消防団に入るまで、消防団は何をしているのかあまりよく知りませんでした。入団後に、放水訓練や歳末警戒などに出かけていく姿を見て、地域のために大切なことをしているのだと、改めて感じました。また、昨年は、ポンプ操作というものに、選手として参加するというので応援に行きましたが、初めて見るお父さんの大きな声と機敏な動きに、子ども達共々、「いつもダラダラしているお父さんもあるんだな」と驚いてしまいました。消防団員の皆様、これからも活動は大変だと思いますが、がんばってください。地域のためによろしくお願いします。



黒岩 真由美さん

左：春琉くん 中：統真くん 右：丈琉くん
第6分団5部 黒岩卓郎さんのご家族です

かけがえのない消防団

消防団のみなさん、いつも地域のために活動してくださりありがとうございます。

私は、はじめ消防団ってなにをやるの？最初はまったくわからず、理解できませんでした。

主人から活動の話を聞き放水訓練、技術大会に向けての早朝訓練や火災予防の半鐘たたき歳末警戒、また実際の災害現場など出勤しとても大変なことをやっているのだと感じました。

消防団の方たちは、本業を持ちながら活動をしていて地域、住民を守ってくださっているのが本当に、なくてはならない重要な役割を担っていると思います。

消防団のみなさんは、須坂市の誇りだといえます。体に気をつけて、これからもがんばってください。



写真でふりかえる消防団活動 平成28年1月～3月



▲火災防ぎょ訓練 天ぷら油火災実演
(3月5日 高梨町共生ビル)



▲長野県政出前講座・DIG災害図上訓練
(2月21日)



▲消防出初式 市中行進
(1月10日)



▲普通救命講習
(3月13日)



▲規律担当者訓練
(3月3日)



▲消防団幹部研修会
(2月19日)

須坂市消防団管轄区域 第7分団 7部 二睦町 第8分団 1部 下八町 2部 上八町 3部 野辺町、望岳台 4部 村石町、明徳町 第9分団 1部 仁礼町(仙仁、瀬之脇、宇原、西原、浅間塚、福沢)、峰の原 2部 仁礼町(常盤、中村、新田) 3部 仁礼町(関谷、栃倉) 第10分団 1部 亀倉町、夏端町 2部 米子町 3部 塩野町 第11分団 1部 大日向町、豊丘町 2部 豊丘上町

平成28年度全国統一防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

火災発生状況

平成27年 火災発生状況

18件（建物9、林野1、その他8）

平成28年 火災発生状況

4件（建物2件、その他2件）（3月31日現在）

今後の主な活動予定

- 5月29日 須高消防協会空中消火訓練（高山村）
 6月12日 須坂市消防技術大会・親子写生大会
 （須坂小学校・常盤中学校グラウンド）
 6月26日 須高消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
 （須坂市・森上小学校グラウンド）
 7月31日 長野県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
 （小海町 松原湖総合グラウンド）
 8月28日 須坂市総合防災訓練
 （東中学校区をメインに開催）
 8月下旬 消防団・消防署合同訓練

消防信号を知ろう！ ～この鐘はこんな“お知らせ”～

区分	種別	打鐘信号	内容
火災	近 火	●●●●●●●● (連点)	詰所等より約800m以内
	出 場	●●●●●●●● (3点)	区域内の火災
	応 援	●●●●●●●● (2点)	区域外への応援
	鎮 火	●●●●●●●● (1点2点)	火災の鎮火
山林火災	出 場	●●●●●●●● (3点2点)	
火災警報	火災警報	●●●●●●●● (1点4点)	火災予防運動時この鐘
	発令	●●●●●●●● (1点3点)	です。
演習召集		●●●●●●●● (1点3点)	

本年の分団長会です よろしくお願ひします



【編集委員】

副団長 副団長 副団長 副団長 副団長 副団長 副団長 副団長 副団長 副団長 副団長
 ラッパ長 音楽隊長 第一分団長 第二分団長 第三分団長 第四分団長 第五分団長 第六分団長 第七分団長 第八分団長 第九分団長 第十分団長 第十一分団長
 田中敏彦 中村公敏 宮崎忠男 小池裕彰 宮崎喜一郎 山崎修一 山岸明郎 阿部貴史 高中利弘 竹内弘之 斉藤泰之 中澤春仁 大塚教将 篠塚康行 羽生田行

定期演奏会 御礼

須坂市消防団音楽隊長
小池 彰

チャリティーコンサートとして去年11月に開催した音楽隊の定期演奏会には、たくさんの皆様にお越しをいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで20万円余のご芳志をいただき、須坂市社会福祉協議会を通じ、各福祉施設へ贈呈させていただきました。今年も皆様に楽しんでいただけるよう、毎週訓練に励んでいます。第32回定期演奏会に是非ご期待ください。

消防団員募集中



この街では、あなたの力が必要です。
はじめませんか、消防団。

問合せ

須坂市消防本部総務課（☎026-245-4100）

(e-mail) s-soumu@city.suzaka.nagano.jp



編集委員長

分団長会長 山岸修一郎

編集後記

日頃私たち消防団は防災活動や市民の皆様への啓発活動をしておりますが、各団員が消防団としての活動に専念できるのは、他でもなくそれぞれのご家族やお勤め先のご理解があつてのことです。いつ起こるかかわからない災害のために、ぜひ消防団の知識と経験を家庭や職場で話しあい、災害時の備えに生かして頂きたいと思ひます。